

西川文子 にしがわ ぶんし 評論家。明治十五年四月一日岐阜縣生れ、昭和二十

五年一月二十一日歿（六十二歳）。舊姓志和（松岡）。筆名ふみ子。

京都高等女學校在學中松岡荒村と結婚。夫の死別後平民社に入り、西

川光二郎と再婚。大正二年新眞婦人會を主宰し、機關誌『新眞婦人』

創刊。

著書『新らしき女の行くべき道』 木村駒子 宮崎光子 合著、大正二年四月二十

五日洛陽堂）、『婦人解放論』（大正二年一月十五日中央書院）、『結

婚前後の修養』（再版・昭和十七年五月一日宮越太陽堂書房）等。

婚前後の修養

西川文子著

西川文子著

婚前後の修養